

病院長への手紙に対する回答(R3.7.19回収分)

番号	手紙の主旨	対応状況
8873	トイレ後に、消毒液を使いたくても正面玄関出入口と図書館コーナー入り口にしかなくて不便。採血場所が一時は空いていたがまた混み始めているため、コロナ感染でもしたらと思った。	この度は、ご不安な思いをさせてしまい申し訳ありません。流水と石鹸による正しい手洗いは、手に付着したウイルスの感染症対策となります。また、採血待合室では、座席間隔を確保する貼り紙をしたり、入場制限をするなど、引き続き感染対策に努めてまいります。お気づきの点がありましたら、お近くのスタッフにお声掛けください。
8874	香水などを付けるのは個人の自由だが、狭い待合室では気分が悪くなる。検査のときなどは控えるようにできないのか。	この度は、不快な思いをさせてしまい申し訳ありません。香水などの匂いは、一人ひとり受け止め方が異なることから、院内では相互に配慮が必要であること等の啓発に努めてまいります。お気づきの点がありましたら、お近くのスタッフにお声掛けください。
8875	深夜に対応してくれた看護師の対応がびっくりするものだった。患者への言動はもっと配慮すべきだと思う。思いやりのある人が多いが、今回のような言動を表すベテラン看護師と自称する人がいるのは残念な一面であり、他の看護師の良識ある対応を印象薄くさせてしまうのは遺憾にたえない。	この度は、不快な思いをさせてしまい大変申し訳ありません。頂いたご意見は看護部で共有し、患者さんの思いに寄り添った看護を行うよう指導してまいります。
8876	4階で食事しながら会話する助手が多い。他の職員は知らん顔している。患者にはマスクしろと言うが、この病院の体質を根底から疑う。	この度は、不快な思いをさせてしまい大変申し訳ありません。黙食に関して周知しているところですが、徹底されておりました。再度、指導・徹底してまいります。お気づきの点がありましたら、スタッフにお声掛けください。
8877	医師、看護師へのお礼	
8878	関係者へのお礼	
8879	関係者へのお礼	
8880	『唯命惜』の精神が隅々、至る所まで生きていると思った。	